

別紙4

「水道用薬品の評価のための試験方法ガイドラインについて」（平成12年3月31日付け衛水第21号）新旧対照表

(傍線部分は改正部分)

改 正 後	改 正 前																																																		
<p>(略)</p> <p>(別添)</p> <p>水道用薬品類の評価のための試験方法ガイドライン</p> <p>平成16年3月 (最終改正令和8年1月)</p> <p><u>環境省水・大気環境局環境管理課</u></p> <p>目次 (中略)</p> <p>改正履歴</p> <table> <tbody> <tr><td>平成18年3月30日</td><td>健水発第0330001号</td></tr> <tr><td>平成19年3月30日</td><td>健水発第0330001号</td></tr> <tr><td>平成19年11月15日</td><td>健水発第1115002号</td></tr> <tr><td>平成21年3月6日</td><td>健水発第0306002号</td></tr> <tr><td>平成22年2月17日</td><td>健水発0217第1号</td></tr> <tr><td>平成23年1月28日</td><td>健水発0128第2号</td></tr> <tr><td>平成24年2月28日</td><td>健水発0228第1号</td></tr> <tr><td>平成26年3月31日</td><td>健水発0331第6号</td></tr> <tr><td>平成27年3月31日</td><td>健水発0331第6号</td></tr> <tr><td>平成29年3月28日</td><td>生食水発0328第1号</td></tr> <tr><td>令和2年3月30日</td><td>薬生水発0330第1号</td></tr> <tr><td>令和5年3月24日</td><td>薬生水発0324第1号</td></tr> <tr><td>令和8年1月28日</td><td>環水大管発2601285～2601288号</td></tr> </tbody> </table> <p>1 (略) 2 (略)</p>	平成18年3月30日	健水発第0330001号	平成19年3月30日	健水発第0330001号	平成19年11月15日	健水発第1115002号	平成21年3月6日	健水発第0306002号	平成22年2月17日	健水発0217第1号	平成23年1月28日	健水発0128第2号	平成24年2月28日	健水発0228第1号	平成26年3月31日	健水発0331第6号	平成27年3月31日	健水発0331第6号	平成29年3月28日	生食水発0328第1号	令和2年3月30日	薬生水発0330第1号	令和5年3月24日	薬生水発0324第1号	令和8年1月28日	環水大管発2601285～2601288号	<p>(略)</p> <p>(別添)</p> <p>水道用薬品類の評価のための試験方法ガイドライン</p> <p>平成16年3月 (最終改正令和5年3月)</p> <p><u>厚生労働省医薬・生活衛生局水道課</u></p> <p>目次 (中略)</p> <p>改正履歴</p> <table> <tbody> <tr><td>平成18年3月30日</td><td>健水発第0330001号</td></tr> <tr><td>平成19年3月30日</td><td>健水発第0330001号</td></tr> <tr><td>平成19年11月15日</td><td>健水発第1115002号</td></tr> <tr><td>平成21年3月6日</td><td>健水発第0306002号</td></tr> <tr><td>平成22年2月17日</td><td>健水発0217第1号</td></tr> <tr><td>平成23年1月28日</td><td>健水発0128第2号</td></tr> <tr><td>平成24年2月28日</td><td>健水発0228第1号</td></tr> <tr><td>平成26年3月31日</td><td>健水発0331第6号</td></tr> <tr><td>平成27年3月31日</td><td>健水発0331第6号</td></tr> <tr><td>平成29年3月28日</td><td>生食水発0328第1号</td></tr> <tr><td>令和2年3月30日</td><td>薬生水発0330第1号</td></tr> <tr><td>令和5年3月24日</td><td>薬生水発0324第1号</td></tr> </tbody> </table> <p>1 (略) 2 (略)</p>	平成18年3月30日	健水発第0330001号	平成19年3月30日	健水発第0330001号	平成19年11月15日	健水発第1115002号	平成21年3月6日	健水発第0306002号	平成22年2月17日	健水発0217第1号	平成23年1月28日	健水発0128第2号	平成24年2月28日	健水発0228第1号	平成26年3月31日	健水発0331第6号	平成27年3月31日	健水発0331第6号	平成29年3月28日	生食水発0328第1号	令和2年3月30日	薬生水発0330第1号	令和5年3月24日	薬生水発0324第1号
平成18年3月30日	健水発第0330001号																																																		
平成19年3月30日	健水発第0330001号																																																		
平成19年11月15日	健水発第1115002号																																																		
平成21年3月6日	健水発第0306002号																																																		
平成22年2月17日	健水発0217第1号																																																		
平成23年1月28日	健水発0128第2号																																																		
平成24年2月28日	健水発0228第1号																																																		
平成26年3月31日	健水発0331第6号																																																		
平成27年3月31日	健水発0331第6号																																																		
平成29年3月28日	生食水発0328第1号																																																		
令和2年3月30日	薬生水発0330第1号																																																		
令和5年3月24日	薬生水発0324第1号																																																		
令和8年1月28日	環水大管発2601285～2601288号																																																		
平成18年3月30日	健水発第0330001号																																																		
平成19年3月30日	健水発第0330001号																																																		
平成19年11月15日	健水発第1115002号																																																		
平成21年3月6日	健水発第0306002号																																																		
平成22年2月17日	健水発0217第1号																																																		
平成23年1月28日	健水発0128第2号																																																		
平成24年2月28日	健水発0228第1号																																																		
平成26年3月31日	健水発0331第6号																																																		
平成27年3月31日	健水発0331第6号																																																		
平成29年3月28日	生食水発0328第1号																																																		
令和2年3月30日	薬生水発0330第1号																																																		
令和5年3月24日	薬生水発0324第1号																																																		

3～6 (略)

7 各評価項目ごとの試験方法等

7.1 各評価項目ごとの試験方法
(略)

表2 各評価項目ごとの試験方法一覧

項目	試験方法	告示・通知
カドミウム及びその化合物	フレームレスー原子吸光光度法、誘導結合プラズマ発光分光分析法、誘導結合プラズマー質量分析法又は連続流れ分析ー誘導結合プラズマー質量分析法	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(平成15年厚生労働省告示第261号。以下「検査方法告示」という。)に示す方法
水銀及びその化合物	連続流れ分析ー誘導結合プラズマー質量分析法又は還元気化ー原子吸光光度法	同上
セレン及びその化合物	水素化物発生ー原子吸光光度法、フレームレスー原子吸光光度法、誘導結合プラズマー質量分析法、連続流れ分析ー誘導結合プラズマー質量分析法又は水素化物発生ー誘導結合プラズマ発光分光分析法	同上
鉛及びその化合物	フレームレスー原子吸光光度法、誘導結合プラズマ発光分光分析法、誘導結合プラズマー質量分析法又は連続流れ分析ー誘導結合プラズマー質量分析法	同上

3～6 (略)

7 各評価項目ごとの試験方法等

7.1 各評価項目ごとの試験方法
(略)

表2 各評価項目ごとの試験方法一覧

項目	試験方法	告示・通知
カドミウム及びその化合物	フレームレスー原子吸光光度法、誘導結合プラズマ発光分光分析法又は誘導結合プラズマー質量分析法	水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(平成15年厚生労働省告示第261号。以下「検査方法告示」という。)に示す方法
水銀及びその化合物	還元気化ー原子吸光光度法	同上
セレン及びその化合物	水素化物発生ー原子吸光光度法、フレームレスー原子吸光光度法、誘導結合プラズマー質量分析法又は水素化物発生ー誘導結合プラズマ発光分光分析法	同上
鉛及びその化合物	フレームレスー原子吸光光度法、誘導結合プラズマ発光分光分析法又は誘導結合プラズマー質量分析法	同上

物 (略)	<u>プラズマ一質量分析法又は連続流れ分析—誘導結合プラズマ一質量分析法</u>		物 (略)	<u>合プラズマ一質量分析法</u>	
アンチモン及びその化合物	水素化物発生—原子吸光光度法、誘導結合プラズマ一質量分析法、連続流れ分析—誘導結合プラズマ一質量分析法又は水素化物発生—誘導結合プラズマ発光分光分析法	水質基準に関する省令の制定及び水道法施行規則の一部改正等並びに水道水質管理における留意事項について(平成15年10月10日付健水発第1010001号)に示す方法	アンチモン及びその化合物	水素化物発生—原子吸光光度法、誘導結合プラズマ一質量分析法又は水素化物発生—誘導結合プラズマ発光分光分析法	水質基準に関する省令の制定及び水道法施行規則の一部改正等並びに水道水質管理における留意事項について(平成15年10月10日付健水発第1010001号)に示す方法
ウラン及びその化合物	誘導結合プラズマ一質量分析法、固相抽出—誘導結合プラズマ発光分光分析法又は連続流れ分析—誘導結合プラズマ一質量分析法	同上	ウラン及びその化合物	誘導結合プラズマ一質量分析法又は固相抽出—誘導結合プラズマ発光分光分析法	同上
ニッケル及びその化合物	フレームレス—原子吸光光度法、誘導結合プラズマ発光分光分析法、誘導結合プラズマ一質量分析法又は連続流れ分析—誘導結合プラズマ一質量分析法	同上	ニッケル及びその化合物	フレームレス—原子吸光光度法、誘導結合プラズマ発光分光分析法又は誘導結合プラズマ一質量分析法	同上
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
バリウム及びその化合物	フレームレス—原子吸光光度法、誘導結合プラズマ発光分光分析法、誘導結合プラズマ一質量分析法又は連続流れ分析—誘導結合プラズマ一質量分析法	7.2.2による	バリウム及びその化合物	フレームレス—原子吸光光度法、誘導結合プラズマ発光分光分析法又は誘導結合プラズマ一質量分析法	7.2.2による
モリブデン及びその化合物	フレームレス—原子吸光光度法、誘導結合プラズマ発光分光分析法、誘導結合プラズマ一質量分析法又は連続流れ分析—誘導結合プラズマ一質量分析法	7.2.1による	モリブデン及びその化合物	フレームレス—原子吸光光度法、誘導結合プラズマ発光分光分析法又は誘導結合プラズマ一質量分析法	7.2.1による
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

7.2 (略)

7.2 (略)

7.2.1 モリブデン及びその化合物

モリブデン及びその化合物の試験は、次に示す第1、第2、第3又は第4のいずれかの方法による。

第1～第3 (略)

第4 連続流れ分析一誘導結合プラズマー質量分析法

別添方法4に定める方法

7.2.2 バリウム及びその化合物

バリウム及びその化合物の試験は、次に示す第1、第2、第3又は第4のいずれかの方法による。

第1～第3 (略)

第4 連続流れ分析一誘導結合プラズマー質量分析法

別添方法4に定める方法

7.2.3～7.2.4 (略)

2～4 (略)

別添方法1～3 (略)

別添方法4 連続流れ分析一誘導結合プラズマー質量分析法

検査方法告示の別表第6の2の例による。

ただし、モリブデン及びバリウムの標準原液の調製方法、標準液の濃度及び調製方法、濃度範囲及び測定質量数は次による。

(1) モリブデン及びバリウム標準原液

「別添方法1 フレームレス一原子吸光光度法」の例による。

(2) 金属類混合標準液

「別添方法2 誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法」の例による。

(3) モリブデン及びバリウムの濃度範囲及び質量数

表8による。

表8 対象金属の濃度範囲及び質量数

7.2.1 モリブデン及びその化合物

モリブデン及びその化合物の試験は、次に示す第1、第2又は第3のいずれかの方法による。

第1～第3 (略)

(新規)

7.2.2 バリウム及びその化合物

バリウム及びその化合物の試験は、次に示す第1、第2又は第3のいずれかの方法による。

第1～第3 (略)

(新規)

7.2.3～7.2.4 (略)

2～4 (略)

別添方法1～3 (略)

金属類	濃度範囲 (mg／L)	質量数
<u>モリブデン</u>	0. 0004～0. 02	<u>95、96、98</u>
<u>バリウム</u>	0. 004 ～0. 2	<u>137、138</u>

参考資料 (略) 参考資料 (略)